

■ 成功とは？

人生の成功とは何でしょうか？ 成功とは、世の中で目立つこと、たくさんのお金や権力を持つことでしょうか。そういう人が成功者だとしたら、聖書のなかに出てくる人たちが「成功者」と呼べる人は多くありません。

では、聖書は成功について何と言っているのでしょうか。

■ イエス・キリストの人生の成功感

「群衆を帰したあとで、祈るために、ひとりで山に登られた。夕方になったが、まだそこに、ひとりでおられた。(マタイ 14:23)」イエス様の人生の成功感は「ひとりで主の前に出て行き、主に祈り、主の声を聞き、その声に従うこと」でした。私たちは他人の声を恐れたり、他人の声が嵐のように頭のなかをめぐってはいないでしょうか。主と出会うために、ひとりで静かに祈ったのはいつでしょうか。

この御言葉の前の場面では、2匹の魚と5つのパンで5000人以上の人たちの空腹が満たされるという奇跡が起こり、誰もが興奮していました。これは、多くの名声を得たいと思っている人にとっては「大成功」の瞬間です。その奇跡のなか、弟子たちが「俺たちはすごいんじゃないか…！」と、思ったその瞬間【ユトス：ギリシャ語ですぐに、一瞬という意味】に、イエス様は彼らを船に乗せ、ご自身は山に登られて祈ったのです。イエス様の成功は群衆から名声を得ることでもなく、また満腹になることでもありませんでした。

■ 父なる神様のとき ～あなたはひとりではない～

「すると、夜中の三時ごろ、イエスは湖の上を歩いて、彼らのところに行かれた。(14:25)」

波が揺れ動くなか、イエス様は弟子たちのところに向かいます。なぜ夜中の三時だったのでしょうか。それは、父なる神様のときがあったからです。イエス様は主の声に聞き従い、たとえ真夜中であっても、波が押し寄せてくるような状況であっても、弟子たちのところに行かれました。

私たちの人生にも嵐があります。どんな嵐

のなかであっても、聖書は「あなたはひとりではない」と約束しています。どんなときもイエス様は私たちと共にいてくださいます。

神様のときを待ちましょう。主の声に聞き従うとは、イエス様が蘇ることであり、私が変わることなのです。

■ 私を信じなさい ～来なさい (14:29)～

私たちは、賜物や能力を与えられているにも関わらず、「不安」「できない」「無理」という一点だけを見てしまいます。この一点が敵で、これを見てしまうと素晴らしい大きなものを見失ってしまいます。ペテロが言った「もし、あなたでしたら… (14:28)」の言葉は、そういった私たちの信仰を表しています。揺れ動き、すぐに歩き出すことができない私たちの心です。

しかし、ペテロは「来なさい」と言われたとき、船から出て、水の上を歩いてイエス様のところに向かいます。これが聞き従うということです。聞き従うとは、イエス様の方に向かうということです。

主は私たちのすべてを知っておられます。私たちの弱さも環境も複雑な人間関係も、恐れや不安も知っておられる方が、どんなときも手を握って下さっています。「私を信じなさい」と優しく、私たちの信仰を育てて下さっているのです。

聖書はこう言っています。人生は祝福のときもあれば、忍耐のときもある。豊かなときもあれば、パンを分け合うときもある。どのようなときであっても、イエス様のように山に登り、静かに主の声を聞き、従う人生を歩みましょう。そんな私たちの姿を見て、周りの人々が「私もあの人のように生きたい」と、希望が希望を生んでいく御業が起こります。私たちを生かして下さっている方の御手を経験しましょう。これが、聖書が言っている成功です。